

上島町概要資料



上島町の概要（統計情報）

25島で構成（有人島7 無人島18）

人 口 6, 630人

高齢者(65歳以上) 3, 051人

高齢化率 46. 0%

世 帯 3, 857世帯

面 積 30. 38km²

海の面積 約270 km²

上水道普及率 91. 6%

下水道普及率 100%

光情報網(100Mbps)整備率 100%

信号機 0個

トンネル 0個

上島町と空港・新幹線駅の位置

上島町は、広島空港まで車で約1時間、松山空港まで約2時間程度の距離に位置しており、広島空港を利用する方が便利です。また、新幹線が到着する福山駅まで車で約1時間程度の距離となっています。



上島町交通体系図

1日180便以上の船が行き交う

(長江～土生)
海上13分・20便
年間7,148便(うち欠航39便)



(立石～三原)
海上35分・12便
年間4,360便(うち欠航44便)



(立石～土生)
海上3分・60便
年間21,963便(うち欠航94便)



(上弓削～家老渡)
海上10分・36便



(土生～魚島)
海上50分・4便
年間1,460便(うち欠航24便)



(小漕～洲江)
海上5分・33便
年間12,045便(うち欠航42便)



(岩城～土生)
海上15分・4便
(長江～土生)
海上6分・5便
※どちらも通勤時間帯のみ



(土生～今治)
海上60分・8便
年間5,840便(うち欠航94便)



情報通信基盤整備事業



スピード 100Mbps
料金(民間、会社) 月額4,900円

町内基盤ネットワーク
行政ネットワーク
一般ネットワーク

企業誘致条例(平成26年4月～)

1. 企業立地促進奨励措置

要件を満たした事業者が企業の立地をした時には、

- 用地取得費用**及び建設費用額の総額の10%(5,000万円上限)**の交付
- 使用する上下水道料金の50%(**総額1,000万円上限で期間は3年以内**)の交付
- 投下固定資産総額の1.4%(**総額1億円(中小企業者は2,000千円)上限で期間は3年以内**)の交付

2. 環境保全施設等奨励措置

要件を満たした事業者が、新設または新たな事業展開に伴う増設若しくは移転による企業立地をした時には、

- 環境保全施設、福利厚生施設及び防災保安施設の整備に要する経費(**総額1,000万円上限で期間は1年以内**)の交付

3. 雇用促進奨励措置

要件を満たした事業者が、企業の立地に伴い、本町内に住所を有する新規常用雇用従業員を引き続き1年以上雇用した時には、

- 1人につき30万円(**総額3,000万円上限で期間は3年以内**)の交付
- 短時間労働者(社会保険加入者)は、1人につき15万円の交付

4. 情報通信関連企業奨励措置

情報通信関連企業者で要件を満たした事業者が、企業の立地をした時には、

- 事業所、通信機器等の賃貸料及び専用回線通信料の年額の3分の1**以内(1年につき1,000万円上限で期間は3年以内)**の交付

上島町の歴史

江戸期は、松山藩・今治藩に属し、民間航路の要衝でもあった当地域では、港を中心として商業や廻船業で大いに賑わっていました。



中世において、弓削島は京都東寺の『塩の莊園』であったことから、東寺百合文書（国宝）の中にも記述が数多く見られ、現在の皇太子殿下が視察にも訪れたことがあります。

近年では、造船・農業・漁業が主産業です。現在では、医療・経済面においても広島県との結び付きを強めてきました。



上島町の教育 ～国立弓削商船高等専門学校～

1901年に弓削海員学校として創設された「国立弓削商船高等専門学校」は、技術者を志す人たちのための高等教育機関（商船学科、電子機械工学科、情報工学科、専攻科）です。プログラミングコンテストでは毎年、全国大会に出場しています。



国立弓削商船高等専門学校

商船学科 229名 電子機械工学科 183名 情報工学科 203名
合計615名（内寮生数402名）

〒794-2593

愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000

TEL 0897-77-4606



愛媛県立弓削高等学校

弓削高等学校は昭和23年に設立された町内唯一の県立高校です。少子高齢化により生徒数が減少していましたが、公営塾の開設や奨学金制度導入などにより、近年、生徒は増加傾向にあります。また、地域創生コンテストで入賞するなど、多方面で活躍しています。



愛媛県立弓削高等学校

〒794-2505

愛媛県越智郡上島町弓削明神305

TEL 0897-77-2021



上島町の観光 ～上島町離島体験交流施設「フェスパ」～



2011年5月オープン

宿泊客室(定員117名)をはじめレストラン、大浴場などが備えられています。

また、松原海水浴場など海岸に近い立地を生かして、板のりをはじめとする海産物や、シーカヤックなどマリンスポーツを活用した体験交流も可能です。

じゃらんnetお部屋の良かった宿ランキング(中国・四国エリア)のホテル部門で1位になりました。



上島町離島体験交流施設「フェスパ」



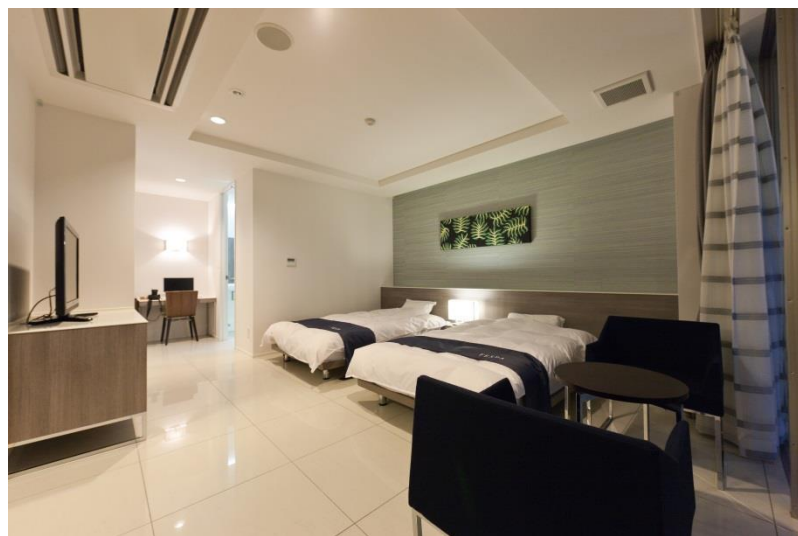
レストラン イル・マーレ



ロビー・ラウンジ



大浴場

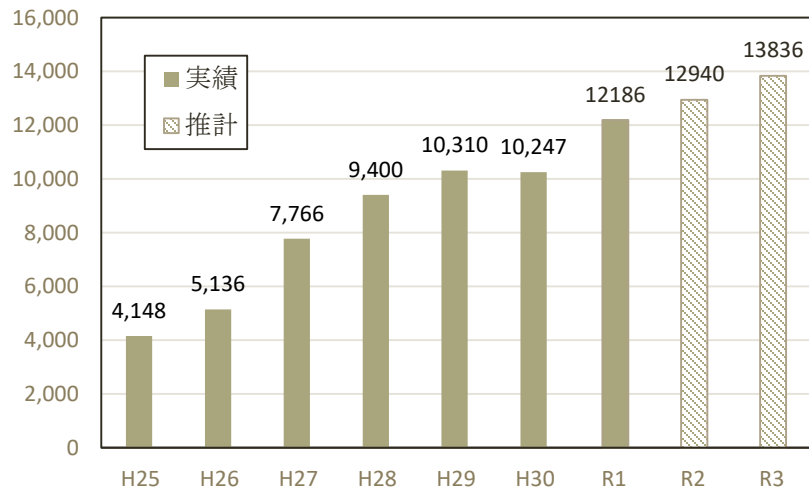


客室

ゆめしま海道サイクリング



サイクリスト来客者数推移



松原海水浴場・キャンプ場



エクスペリエンス



岩城島 積善山 三千本桜



4月になると岩城島の積善山では、三千本のソメイヨシノやオオシマ、ヤマザクラが満開になり、山を抱くようにぐるりと咲き誇ります。期間中開催される『いわぎ桜祭り』では、毎年約1万人もの観光客が訪れます。また、2010年のANAカレンダーの4月写真には岩城の3千本桜が掲載されました。



上島町の産業・物産 ～造船の島～



「岩城造船」 (従業員 560人)
事業内容・・・各種船舶の建造



造船業は、地域の基幹産業として上島町の経済を支えています。町の発展と活性化を図るために、造船業の振興は必要不可欠な要素です。

「共立工業」 (従業員 45人)
事業内容・・・船舶舗装品製造業
(化粧煙突、マスト関係等)



「イワキテック」 (従業員 290人)
事業内容・・・船用関連製品
(ハッチカバー、リフトブルデッキ等)



「今井製作所」 (従業員 183人)
事業内容・・・鉄鋼製品、輸送機械器具



岩城島では、最大6万トンの船が
建造されています。

弓削島の海苔養殖について

瀬戸内海に浮かぶ自然豊かな上島町弓削島の特産品は、なんといっても弓削海苔です。

9月から3月にかけて行われる水車を使った海苔の種付け作業や収穫作業風景は、弓削島の風物詩の一つです。

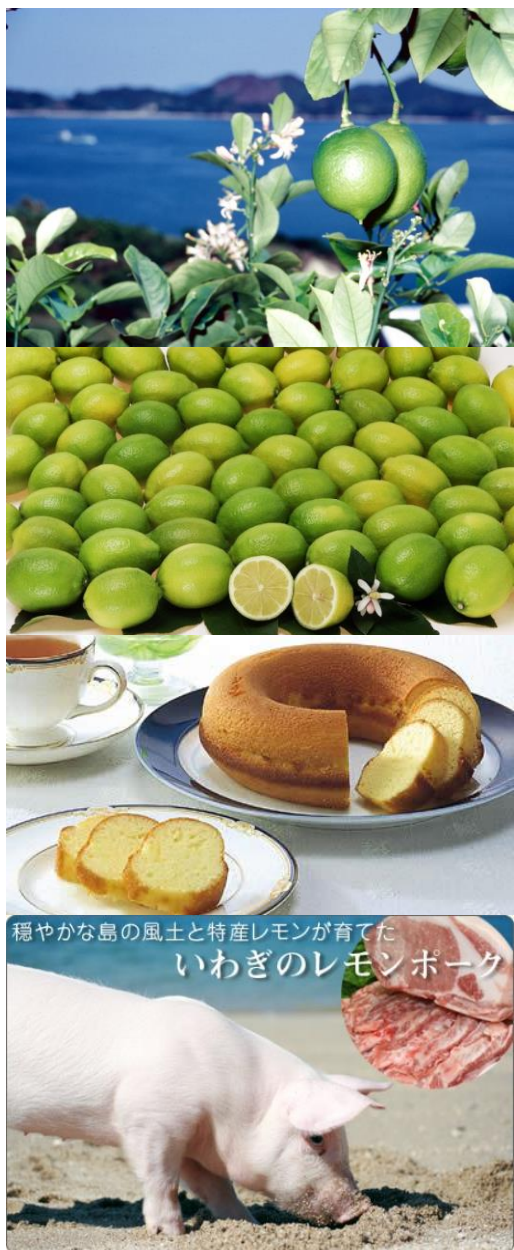
この地域では昭和30年代から海苔の養殖が始まりました。質の良い海苔を提供するために、収穫が始まってからは10日間ごとに7、8回つみとり作業を行います。

できあがった加工品は、味付け海苔・焼き海苔・海苔スープなど種類も豊富なので、多くの料理に活用できます。



弓削島の海苔は、愛媛県内一の生産量を誇ります。

青いレモンの島



輸入レモンが国内消費の90%以上を占める中、レモンは黄色いものだと周知されていました。

岩城島では35年程前にレモンの栽培について研究を始め、「青いレモン」を特産品として島おこしに取り組みました。レモン部会を発足し、年々変化する気候に対応した栽培方法や安全な栽培指針について、現在も研究を続けています。

また“青いレモンの島”という商標を取得し、レモンの生産・販売はもとより、レモンを使った加工品の製造・販売、研究開発も行っています。三越伊勢丹やタカノフルーツパーラー、大丸ピーコックなどと取引を行うなど、ブランド化の推進を図っています。

岩城橋建設中 2022年3月完成予定



岩城橋完成予想図(岩城～生名間)